

## 主な講師陣

敬称略、50音順。諸般の事情により変更の場合があります。

伊東 明：大阪公立大学理学研究科教授	田淵 武夫：富田林の自然を守る会代表
河合 典彦：元国交省淀川環境委員会委員	田丸 八郎：NPO 法人信太の森 FAN クラブ理事長
河合 正人：元あやめ池自然博物館学芸員	土田 道代：地球環境市民会議 (CASA) 国際交渉担当
木村 進：大阪府立泉北高校元教諭(生物学) 保全協会理事	中谷 憲一：大阪市エコボランティア 昆虫写真家
幸田 良介：(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所	夏原 由博：名古屋大学名誉教授 保全協会理事(会長)
小室 巧：動植物調査員 サンバプロジェクト in 大阪代表	土生 陽子：木象嵌こばみつ亭代表
澤島 拓夫：近畿大学農学部環境管理学科農学研究科博士(農学)	藤原 宣夫：大阪公立大学大学院生命環境学研究科教授
高田 直俊：大阪市立大学名誉教授(土木工学) 市民大学代表	前迫 ゆり：奈良佐保短期大学・副学長
田中 広樹：海のふしぎ観察会代表 保全協会理事(副会長)	松下 美郎：元(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所
田中 正視：男里川干潟を守る会代表	山西 良平：西宮市貝類館顧問

## 講座内容(予定) 全26回、この他にオプション講座を実施予定

1	開講式／自然に親しむ	10	水田を見る 稲作管理の実態と環境	18	秋の植物観察ドングリを中心に
2	春の植物観察 タンポポを中心に	OP	向島のヨシ原とツバメのねぐら入り	19	野生動物との共存
3	自然のしくみ 生態学入門	11	淀川の水環境形成の歴史と変遷 水生生物を視点に	20	地域の保全活動 里山の現状と保全の方法
4	磯の生き物調査と観察の仕方	12	外来生物の問題と駆除の実践	21	里山の保全管理 ②植生管理実習
5	渡り鳥飛来地の復元 鳥の体のしくみ	13	秋の昆虫と生息環境	22	生物多様性の保全と調査技術
6	奈良公園～春日山原始林 草原と森とシカの関係	14	淀川のワンド群の自然再生と課題	23	里山の猛禽類の暮らしを体験する
7	信太山丘陵の保全 湿地環境と植生	15	きのこ・菌類の分類と役割	24	気候変動と生物多様性
8	昆虫の分類と生態	16	河口干潟の自然と保全	25	大阪湾の生物とその変遷
9	両生・は虫類の生態と生息環境	17	里山の保全管理 ①毎木調査実習	26	修了式／記念講演会(一般公開)

## 申込み方法 … ●ネイチャー大阪のホームページ(<https://www.nature.or.jp>)の自然環境市民大学

「受講生募集」の「申し込みメールフォーム」から申し込み受付中。

- 下記の申込書に必要事項を記入し、郵送・FAXでもお申し込みできます。

お問合せやご質問はこちらからどうぞ → E-mail: [shimin@nature.or.jp](mailto:shimin@nature.or.jp)



← ●QRコードからも申し込めます ★先着順で申し込み受付中 ★応募締切:2024年3月末日

## 受講のご連絡について … お申し込み頂いた方には、詳しい受講案内をお送りします。

講座内容の説明をご希望の方はどうぞご連絡下さい。

## 自然環境市民大学 受講申込書

宛先 〒530-0041 大阪市北区天神橋 1-9-13 ハイム天神橋 202 号

公益社団法人 大阪自然環境保全協会 市民大学係 Tel:06-6242-8720 Fax:06-6881-8103

フリガナ		男 女	西 暦 年 生 まれ		
氏 名			申 込 日	年	月 日
住 所	〒	-	TEL	-	-
			FAX	-	-
			携 帯	-	-

E-mail: [shimin@nature.or.jp](mailto:shimin@nature.or.jp)

協会 HP: <https://www.nature.or.jp>

大阪自然市民大学

